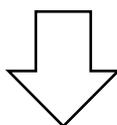


TOMAS-PS / PS7会計 プログラムセットアップ手順書

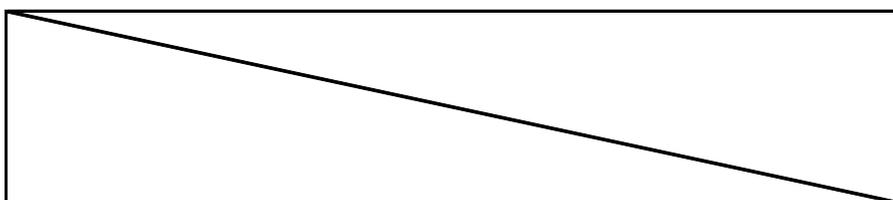
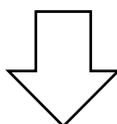
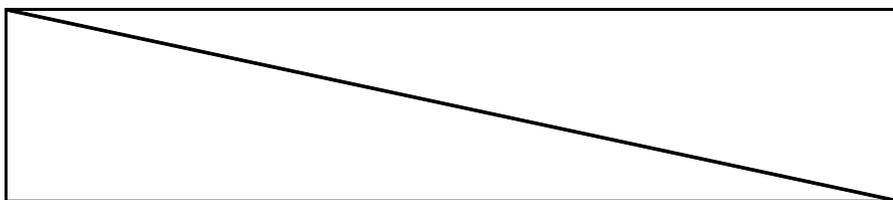
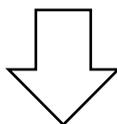
クライアント共通版

PS7会計の導入手順

(別資料) .NET Framework のインストール
クライアント環境で設定



(本資料) 共通プログラムのセットアップ、設定
クライアント環境で設定



Version 1.1.0

令和 4 年 11 月 7 日

目次

1.	はじめに	2
2.	PS7共通プログラムのインストール	2
	2-1. 事前準備	2
	2-2. PS7共通プログラムのインストール	3
	2-3. TOMAS-PS共通プログラム設定	4
	2-4. 資格情報の登録	5
3.	PS7会計ClickOnceのインストール	6
4.	PS7会計の動作確認	6
	4-1. 資金収支元帳	6
	4-2. 科目残高推移表	7
	4-3. 決算書	8

1. はじめに

本作業は以下の作業後、または条件を踏まえて実施してください。

- PS7会計システムセットアップ作業後であること。
⇒ 「導入手順書_PS7会計_SV_(OracleVersion)」参照
- 「システム要件に関して」参照、条件踏襲の有無
- .NET Framework のインストール
⇒ 「補足手順書_.NET Framework」参照
- コンピューター名の確認
⇒ 半角英数字で命名してください。
本作業後の変更はエラーの原因となります。
- 管理者権限（Administrators）を持つOSアカウントで実施すること。
- セキュリティソフトを停止すること。
⇒ 本作業後、必要に応じて除外設定の追加をしてください。

本作業では以下資料、アプリケーション、ツールを使用します。

- 導入手順書 ※本書
- PS7共通プログラム
⇒ ユーザーサイトからダウンロード、またはCAより提供
- add_permit.bat.txt
⇒ ユーザーサイトからダウンロード、またはCAより提供

2. PS7共通プログラムのインストール

2-1. 事前準備

ローカルディスク内に「CAWORK」フォルダを作成し、
事前に準備した以下ファイル類をコピーします。

- add_permit.bat.txt
 - PS7共通プログラム
⇒ 接続先サーバーのOracleのバージョンにより対象が変わります。
事前にサーバー管理者、またはCAに確認してください。
- | | |
|-------------|---------------------------|
| Oracle11g | : PS7FoundSetup_11gR2.msi |
| Oracle12cR1 | : PS7FoundSetup_12cR1.msi |
| Oracle12cR2 | : PS7FoundSetup_12cR2.msi |
| Oracle19c | : PS7FoundSetup_19c.msi |

※作業後、必要に応じて削除すること

2-2. PS7共通プログラムのインストール

以下ファイルを実行します。

⇒ 接続先サーバーのOracleのバージョンにより対象が変わります。

事前にサーバー管理者、またはCAに確認してください。

Oracle11g : PS7FoundSetup_11gR2.msi

Oracle12cR1 : PS7FoundSetup_12cR1.msi

Oracle12cR2 : PS7FoundSetup_12cR2.msi

Oracle19c : PS7FoundSetup_19c.msi

画面が表示されたら「次へ」を押下します。

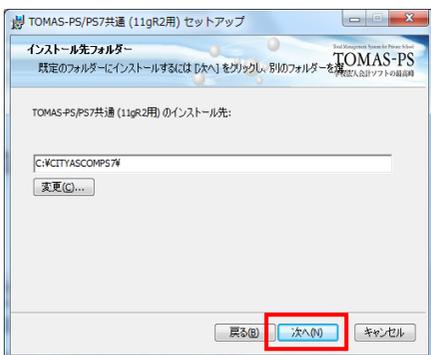


インストール先は "C:\¥CITYASCOMP57¥" が基本になります。

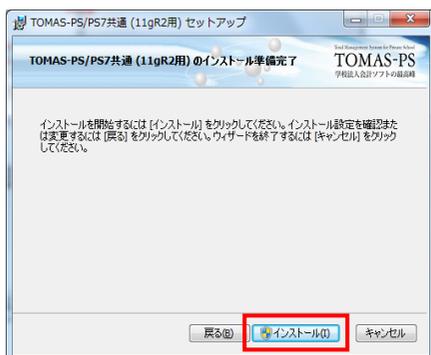
指定がなければそのまま「次へ」を押下します。

※ドライブが "C:\¥" 以外、USBメモリやROMドライブになる場合があります。

基本指定と差異がないか注意してください。



「インストール」を押下します。



インストール完了後、「完了」ボタンを押してください。

※画面上のチェックボックス「設定ツールを実行する」は選択状態にしてください。



設定ツールが自動実行されます。何度かコマンドプロンプトが開いたり閉じたりします。最終的に、次章の「TOMAS-PS共通プログラム設定」が開いたら終了です。

※途中でPC再起動が発生した場合

以下のユーティリティを実行、終了後に「TOMAS-PS共通プログラム設定」の展開を確認

・ユーティリティ場所

(インストール先):¥CITYASCOMPST7¥CITYASCOM¥BIN¥SetupHelper.exe

2-3. TOMAS-PS共通プログラム設定

PS7共通プログラムのインストール完了後、「TOMAS-PS共通プログラム設定」が起動します。

ここではデータベースの接続先や、ClickOnceプログラムの配布元の設定を行います。

ここでの対象は「クライアント」になります。

通常は簡易モード（〃 詳細設定〃チェックなし）で構いません。

[このPCの種類を選択してください。] : クライアント設定

[サーバー設定 - サーバー名/IPアドレス]

⇒ DBサーバーのIPアドレスを入力してください。 : 127.0.0.1

[サーバー設定 - PS7会計ClickOnce配布元フォルダ]

⇒ クライアントのClickOnceがバージョンアップで参照するアドレスを入力します。

サーバー側が共有フォルダで公開している場合は〃ファイル〃を選択、

Webサイトで公開している場合は〃URI〃を選択、以下値に設定します。

: http://127.0.0.1:8090/PS7KAIKEI/TOMAS.application



「保存」を押下し、保存されたことを確認します。



2-4. 資格情報の登録

“ add_permit.bat.txt ”の以下の部分を変更後、ファイル名称を

“ add_permit.bat.txt ” → “ add_permit.bat ”に変更（拡張子変更）します。

```
>> 0 10 20 30 40 50
1 | echo off ↓
2 | echo ***** ↓
3 | echo 資格情報を追加します ↓
4 | echo ***** ↓
5 | echo 誤りがある場合、Ctrl+C を入力してください ↓
6 | pause ↓
7 | ↓
8 | cmdkey /add:サーバー名 /user ユーザ名 /pass パスワード ↓
9 | ↓
10 | echo ***** ↓
11 | echo 処理が完了しました。終了します。 ↓
12 | echo ***** ↓
13 | pause ↓
14 | ↓
15 | exit [EOF]
```

[サーバー名] : 127.0.0.1

[ユーザ名] : (DBサーバーの管理者ユーザーID)

[パスワード] : (DBサーバーの管理者ユーザーパスワード)

※ 管理者ユーザーはシステム管理者、またはCAへ問合せください。

3. PS7会計ClickOnceのインストール

「PS7会計SETUP」を展開します。

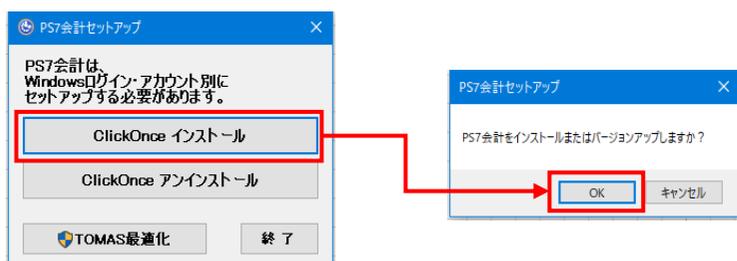
↓ “スタート”をクリック

↓ “CITYASCOM”をクリック

→ “PS7会計SETUP”をクリック



「ClickOnce インストール」を押下し、確認メッセージで「OK」を押下します。



PS7会計ログイン画面が表示されれば正常完了です。

4. PS7会計の動作確認

各種帳票の出力確認を行います。

4-1. 資金収支元帳

検索欄に“元帳”と入力し、帳票メニューを展開します。

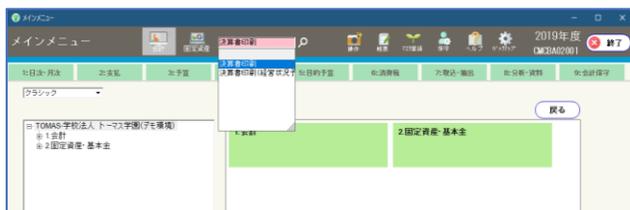


[科目の限定] - [範囲指定：211～211]で「印刷」を押下します。



4-3. 決算書

検索欄に“決算書印刷”と入力し、帳票メニューを展開します。



“決算書限定”にチェックを入れ、“11.資金収支計算書”を選択、
[部門集計パターン] - 部門にチェックを入れ、[100 ~ 100]で「印刷」を押下します。



資金収支計算書のプレビューが出力されることを確認します。

